

いのりよの ひろば

Vol.
201
2013.3.25

■1面 妊娠とくすり

■2面 愛仁会
健康センターだより
Q&A

■3面 地域医療連携「湯浅医院」

■4面 最新デジタルマンモグラフィ
庭園ギャラリー ほか

赤ちゃんの出生率

日本における出生率（1人の女性が生涯に産出する赤ちゃんの数の推計値）は、戦後の第一次ベビーブームの頃は4.5以上（1人の女性が4人以上の赤ちゃんを出産する）でしたが、平成23年では、1.39（1人の女性が1人から2人の赤ちゃんを出産する）と低下してきています。少子化社会の状況において、安心して妊娠・出産をサポートしていく環境を提供することは医療職にとって非常に重要な事と考えます。そこで、薬剤師の視点から、妊娠中のくすりの服用についてお話しをさせていただきます。

妊娠中におけるくすりの服用

くすりの服用経験がある妊婦さんには、「妊娠前に服用していたくすりや、赤ちゃんによかったのだろうか?」「妊娠中に服用しているくすりや、赤ちゃんに

妊娠とくすり

薬剤科 小川智孝



問題ないのだろうか?」などの不安がでてくると思います。そして、「妊娠中には絶対くすりを服用してはならない」「くすりは服用しない方がいい?」とも考えられがちです。

くすりの服用がダメかという結論は、くすりや妊娠中によりは限りませんが、なかには妊娠中のお母さんの状態を安定させるくすりもありません。一般的には、妊娠中のお母さんの身体状態が安定すると、お腹の赤ちゃんの生育にとってよい環境となります。くすりを服用することが、妊娠から出産までを安全にサポートすることになります。くすりの服用の有益な点が活かされる場合です。

くすりを服用しているけれども妊娠を計画されている場合や、妊娠中のくすりの服用継続の判断は、自己判断で中止す

るのではなく、かかりつけ医や病院、産婦人科医師に相談されることをお勧めします。インターネットには多くの情報があふれており、その記事の内容も信憑性も様々であるといわれています。同様に妊娠中におけるくすりの評価も曖昧な場合も多くあるので注意が必要といえます。妊娠中のくすりの情報と評価は、薬剤師に相談することもよいでしょう。

妊娠中におけるくすりの相談

かつて、日本の数病院において、産婦人科医と薬剤師での「妊娠とくすりの専門外来」が開設され相談できるシステムがありました。しかし、相談者が、直接実施施設の専門外来へ行かなくてはいけないシステムでした。そこで、2005年10月に厚生労働省の事業として「妊娠とくすり情報センター」が設立されました。相談の手順など詳しい内容は「妊娠とくすり情報センター」のホームページ上で公開されていますのでご参照ください。相談は、国立成育医療センターの専門外来や、各都道府県の拠点病院、かかりつけの主治医のもとでうけることが可能です。

また、日本病院薬剤師会で

2面に続く



社会医療法人
愛仁会

高槻病院

高槻市古曽部町1丁目3番13号 ☎ 072-681-3801 <http://www.takatsuki.aijinkai.or.jp/>

は、2008年2月より「妊娠と薬」に関する研修を実施し、研修を修了した専門的知識を有する薬剤師も、全国に誕生しています。

■妊婦さんのために

妊婦さんへの服薬指導の際に感じることは、くすりの服薬継続が本当に赤ちゃんに影響がないのかという不安を抱いている方が多いことです。薬剤師として、妊婦さんや赤ちゃんのために、現段階における「妊娠と薬」の情報を、わかりやすく丁寧提供し、少しでも妊娠、出産の不安を軽減できるように努めたいと思います。

今回は妊娠についてお話ししましたが、出産後は、「授乳と薬」という問題もあります。今後も、妊娠中だけでなく、出産後の赤ちゃんとお母さんのためにもよい情報提供できるように活動していきたいと思えます。



愛仁会健康センターだより

健康運動・カルチャー教室 春の入会キャンペーン

愛仁会総合健康センターでは、春の入会キャンペーンを開催いたします。

この機会に、ご家族、お友達も誘っていっしょに健康運動・カルチャー教室を始めてみませんか？温水プール、健康体操、語学、音楽、伝統文化、キッズスクール講座や、気になる体力を事前予約不要で測定して頂ける「体力測定会」などイベントも盛りだくさん！

また、同施設内にHOTな空間で行うヨガスクールとして昨年4月にオープンした「アティンヨガスタジオ高槻」もエクササイズを通して、集中力、忍耐力、精神の鍛錬、ポジティブシンキングの為の環境提供の場として大好評頂いています。

健康でアクティブな生活を送れるようスタッフが全力でサポートさせていただきます！

<登録料>1,500円(通常3,000円)

愛仁会総合健康センター

☎072-692-9281

http://www.aijinkai.or.jp/k_center



健康運動・カルチャー教室キャンペーン期間 3月13日(水)～4月30日(火)

ご意見箱 Q&A

Q 携帯電話を使ってよいか職員の方にお尋ねすると、利用可能エリアのみ可とのことでした。が、フロア内で使用している人もお見かけします。使用していいのかわからないのか、一体どちらなのでしょう？

A 従来は携帯電話が医療機器に誤作動等の影響を与える可能性があるとの理由から、院内(建物内)における携帯電話の使用は全面禁止としておりました。しかし、近年携帯電話の改良や医療機器の機能向上等により、医療機器がその影響をほとんど受けなくなってきたことから、利用可とすることといたしま

した。なお、利用に際しましては、皆様の療養環境の確保、マナー面の配慮から、利用可能エリアを限定させていただいております。利用可能エリアは病棟各階と高槻病院1階南玄関付近、ブルーエリア2階にごございますのでご利用ください。皆様のご協力とご理解をよろしく願います。





湯浅医院
院長 湯浅 文雄

地域に根ざした家庭医として

開院の経緯

当院は父である前院長が約40年前に開業しました。私は関西医科大学を卒業後、大病院で約30年勤務していましたが、週1回のみ診察を続けていました。しかし臨床研究のためマサチューセッツメデイカルスクール大学へ留学時には休診せざるをえなくなり、一時は閉院も考

えましたが、患者さまから『続けて欲しい。閉院しないで。』とのお声をたくさんいただき、平成24年5月より、新たに院長として日々の診療に努めております。

専門分野について

循環器内科を専門にしています。大病院では、CCU（冠疾患集中治療室）のセンター長として勤務していました。そのなかで心筋梗塞や心不全など、心疾患の救急医療に携わり、胸痛センターを設立しました。また、心臓リハビリテーションや心不全の自律神経機能の研究を行い、大学院博士課程を習得し、総合内科専門医・循環器専門医・高血圧指導医を取得しています。現在は専門分野に特化せず、内科全般や小児科、皮膚科など総合診療を行っています。

クリニックの特徴

私のモットーは「何でも診る」です。大病院ではそれぞれの医師の専門領域について診療を行います。そのため、患者さまは疾患ごとに色々な診療科に行かなくてははいけません。それは患者さまにとって大変不

便ではないか、自分で何でも診てあげたいな、と思うようになり、

現在は、生まれ育った高槻市で、地域に根ざした家庭医として大人から子どもまで、総合的に診療を行っています。さらに、訪問診療や往診を行ったたり、患者さまの急変時にも対応できるようにいつでも電話が繋がるようにしたりと地域の患者さまに安心して暮らしていただけるよう努めています。

また、白衣を着ないというのが私のスタイルです。患者さまの中には白衣を見るだけで血圧が上がる方や、白衣を怖がるお子さんもいるために

白衣を着ずに診療を行っています。

高槻病院への要望

診察・入院依頼やオープン検査予約について、すばやに対応を頂いており助かっています。

患者さまからは、高槻病院の建て替え工事に伴い、受付場所についてわかりづらいというご意見を頂くこともあります。オープン検査は予約票と地図をFAXしていただいています。診察の場合にはありませんのでこちらもいただけると助かります。また、わかりやすいご案内をお願いいたします。

湯浅先生、お忙しい中、快くインタビューをお受けいただき有難うございました。

お話を伺う中で、患者さまの立場にたった総合診療をされていることや、訪問診療や往診により、急変時や通院困難な患者さまにも対応できる体制をとられていることは、地域の患者さまにとって非常に心強い存在であると思えました。また常



に患者さまの立場になって考えていらっしやる先生のお人柄に感銘いたしました。高槻病院建て替えに伴い、患者さまにご不便をおかけし、誠に申し訳ございません。わかりやすいご案内ができるように心掛けていきたいと思えます。今後ともよりよい医療連携の充実が図れるように努めて参りますので、何卒よろしくお願いたします。

地域医療室 西本(享)・梅村

湯浅医院

〒569-0804 高槻市紺屋町12-25

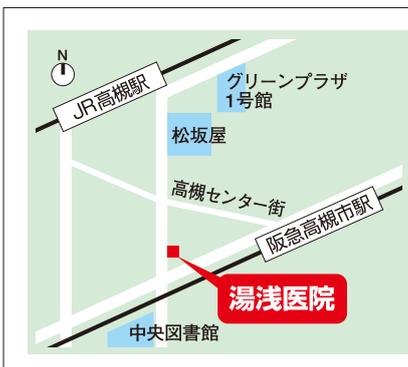
TEL.072-668-6366

【診療内容】内科、呼吸器科、循環器科、小児科

【診療時間】午前8時30分～12時30分
午後5時～7時30分

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	×	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

休日診/木曜・土曜午後・日曜・祝日



最新 デジタルマンモグラフィ装置を 導入します

放射線科 大宮 仁美

近年、乳がんは日本人女性のトップのがんで、罹患率も16人に1人と年々増え続けています。一方、乳がんは早期に発見し治療すれば治るがんと言われ、100%に近い生存率が期待されています。マンモグラフィ(乳房X線撮影)は、乳がんを発見する方法の一つとして、その有用性は高く評価された検査です。今回導入するマンモグラフィ装置はデジタル式で、従来のアナログ式と比べ、より低被爆・高画質を両立させる高い撮影機能を伴い、撮影してから画像表示まで約7秒とリアルタイムで画像確認が可能になりました。さらに、マンモグラフィ専用モニターによる診断により、患者さまにフィルムを持って移動してい

ただくような手間はなく、スムーズに検査→診察を行っていただけるシステムになっております。今後高槻病院では医師・スタッフ一丸となって一人でも多くの乳がんを早期発見し、よりクオリティの高い乳がん診断に取り組んでいきたいと考えております。



今年の冬はここ数年で一番寒く感じられたのではないのでしょうか? まだまだ寒い日が続きますが、風邪などひかずに過ごしていただけますか。

今回の庭園ギャラリーは、2回続けて幸せを呼ぶテーマとなりました。2月3日の恵方巻き、みなさんも今年の健康・家内安全を祈りつつ無心にはおぼられた事と思います。2月14日はバレンタインデーで大好きな人、いつもお世話になった人に心をこめて送られた事と思います。大好きなお菓子ポッキー・チョコレート・マカロンとたくさん飾り、本当に今にも食べたくなりました。子供たちからもおいしそうに作ってある。「かんごふさんがんばって」との言葉もいただきました。

これからも皆様に幸せを届けられるような作品をたくさん作っていきたいと思います。



庭園ギャラリー

看護部広報委員
飯田 美子

INFORMATION

糖尿病教室 | 毎週金曜日 午後3時~

- 4月 5日(金) 『I型糖尿病の新しい治療』
陳医師 8F第2会議室
- 4月12日(金) 『インスリンについて』
薬剤師・看護師 8F第2会議室
- 4月19日(金) 『おやつについて』
栄養士 9Fアイワホール
- 4月26日(金) 『糖尿病性網膜症について』
眼科医師 8F第2会議室
- 5月17日(金) 『糖尿病性腎症について』
長澤医師 8F第2会議室
- 5月24日(金) 『日常生活の注意点』
看護師 8F第2会議室
- 5月31日(金) 『糖尿病のトピックス』
富永医師 8F第2会議室

※5/10はよもぎの会の為休講

■高槻病院の理念 「患者さまの満足する医療」

■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の可否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。